

自然観察会だより

NO. 62

2015/10/24

西三河自然観察会

写真協力：竹内さん 平松さん 報告：松山

「万灯山までゆっくりたっぷり！秋の花とバッタを探し歩き」

参加者 24名 ※

今回はセンターから万灯山往復のロングコース！ さくさく歩かないと昼に戻ってこれないので頑張りましょう(^-^)/ センブリ見たい、のリクエストでいきなりコースアウト。うす黄色がいかにも秋らしいアキノノゲシが満開でいい感じ。



小草池の奥にあるセンブリ群生地はちょうど見頃で、その花の多さに皆さん歓声をあげて大喜び。葉を少しちぎって、まだ食べた事のない方は是非どうぞ～、ワー、げー、にがー、いい薬です。花をじっくり見ると、白い花びらの元に、緑色の点があり、そこから毛がもじゃもじゃ生え、その毛には透明な粒々がびっしり。昆虫を呼び寄せる為の蜜だそうで、へー。甘いかどうか？味見を忘れたので、また来年のお楽しみ。スズカアザミは、蜜を求める虫達で大賑わい。



虻ホソヒラタアブ、オオハナアブ、蝶イチモンジセセリ、蛾ホシホウジャク、イカリモンガ、色々な虫達が生きてるんだな～と実感。あら大変、キチョウがクモの巣にひっかつかたら、すぐに女郎蜘蛛がきて…。可哀そうですが、これも自然の営み、皆さんちょっとしんみりです。この地味なイラクサ科の花は～？、岩月教授がすぐにアオミズです、さすが。



吉祥草は、植えてる家の吉時に花が咲くんだって。万灯山では3種の野菊が咲いてました。細い花弁がびっしりのノコンギク、花弁が少なく隙間すきすきのシラヤマギク、広くて丸い花弁の最も菊らしいリュウノウギク。以外と簡単でしょ！頂上は一面ツリガネニンジンのお花畑、鍵万燈のおかげ？かな。バッタ探しは時間がなくてパス、また来年やります。



アキノキリンソウも秋を感じる花。丸丸したツブラジイ実を、皆で拾ってもぐもぐ、結構いけるじゃん。小草池にはマガモの第1陣が到来、可愛いエナガも降りてきて、これから鳥が増えます。全部歩けたご褒美のハートのお芋で満面の笑み！

咲いてた花 キシジョウウツ逃、エノコグサ、キンエノコ、セイバンモロシ、キツネノハチ、イヌアテ、ミヅソバ、アキノウキツカミ、ジャクリソバ、ミズヒキ、カタバミ、ヤマザクラ、カナムグラ、アオミズ、ナスナ、センブリ、アメリカイヌホトツギ、キツネノマゴ、ホトケナ、アキノタムラソウ、ムラサキサギゴケ、ウリクサ、タヌキモ植、ツリガネニンジン、ヒメジョオン、スズカアザミ、コセンダングサ、アメリカセンダングサ、セイタカアワダチソウ、ベニバナホトケク、ノコンギク、ヨメナ、シラヤマギク、リュウノウギク、ヒトドリバナ、オジシバリ、アキノノゲシ、アキノキリンソウ、コウヤボウキ 39種

目だった実 サネカズラ、センリョウ、ヤマノイモ、ヤブミョウガ、ヌスビトハギ、ホバノイヌビロ、カラスウリ、ツブラジイ、セントキリカキ植、テカズラ、ナンジャモンジャ植、ヤブムラサキ、クサキ、ウメモドキ、コバノカマズミ、

見つけた生きもの キタキョウ(ハギ)、アカタテハ(カラムシ)、キタテハ(カナムグラ)、ツマグロヒョウモン(ハンジロー)、クロノマチョウ(スズキ)、ヤマトシジミ(カタバミ)、イチモンジセセリ(イネ)、イカリモンガ(イナテ)、ホソホウジャク(ヘクソカズラ)、ツマグロオオヨコバイ、オオハナアブ、ホソヒラタアブ、ジョウロウグモ

気付いた鳥 マガモ17、カマガモ4、キジバト、アオサギ、イカルドリ、カケシ、コゲラ、モズ、カケス、ハシボソガラス、ヤマカシラ、シジュウカラ、ヒトドリ、ウグイス、エカ、メジロ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ホジロ 19種